



Governor's Monthly Letter 2020-2021

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 会議、委員会報告
- 3 例会出席報告12月分
- 4 2月・3月行事予定
2023-2024年度ガバナー（ガバナーノミニー）決定宣言
- 5 R財団・米山記念奨学会寄付者、会員異動
ハイライトよねやま
- 6 コーディネーターNEWS



2020-2021年度ガバナー

八塚 昌俊

平和構築と紛争予防月間について

私たちは今COVID-19の猛威の中で今後の地区やクラブの運営をどのようにすべきかを考えなければいけません。RIは今後ハイブリッド方式（リモートを含めた方式）を提案されていますが、これには幾つかの問題があると考えます。

1. 個人情報をどのように管理するか
2. PC等が不得意な会員への対処
3. インターネット等の環境の整備
4. 出席の確認作業をどのように行えば良いか

上記の事柄以外にもあるとは思いますが、おおむねこんなところではないでしょうか。

個人情報に関しては、昨年末米山奨学会より届いた「個人情報に関する規約」を基に地区およびクラブで管理したいと思います。

PC等が不得意な会員への対処についてですが、各クラブの皆さんのご協力を得るしかないと考えます。無理強いをすることは無いのですが、現在の状況を踏まえ、例会の開催方法を検討する時期が来ていると考えます。

インターネット等の環境の整備に関してですが、時間をかけて整備するしかないと考えます。

出席の確認作業をどのように行えばいいかに関しては、昨年クラブ職業奉仕委員長会議をリモートで行った方法を使えば解決すると思えます。

このように地区委員会や例会の開催方法を考えてこの局面に対応していこうではありませんか。

COVID-19の猛威は今年度だけでなく次年度にも影響すると思われます。ロータリーは会員の皆さんが例会に参加することが基本であることは間違いありませんが、会員の皆さんや家族、社員の健康も考えなければなりません。柔軟な対応をお願いしたいと考えます。

6月に開催予定の国際大会（台北大会）の開催ですが今月末に従来の開催にするのか、ホノルル大会のようなりモートにするかを決定することです。決定が下り次第、会員の皆さんにご報告いたします。

この事態を一丸となって乗り切っていこうではありませんか。どうかよろしく願いいたします。

国際ロータリー第2610地区 2020～2021ガバナー事務所

2020-21 ガバナー 八塚 昌俊

〒933-0912 富山県高岡市丸の内1-40 高岡商ビル6階
TEL 0766-95-5466 FAX 0766-95-5467
E-mail yatsuzuka2020-21@rotary2610.gr.jp

第1.2.3地域戦略会議推進セミナー

12月5日におこなわれた第1.2.3地域戦略会議推進セミナーの報告を致します。

最初にRI全体の会員数に変動、会員数に対する女性会員の比率、年齢構成が報告されました。

会員数はここ数年減少傾向にありRIとしては危機感を抱かれています。今回のセミナーでは、女性会員や若い年齢層を対象に会員増強を考える話し合いでした。日本においては、女性会員が占める割合が世界水準の三分の一以下です。また、

年齢構成が50～60代が中心であり世界的にも高い年齢構成になっています。

これらを踏まえて、各地域からの報告例が発表され、地区ガバナーや拡大増強委員会が参考にし、今後地区内及びクラブで策定される戦略計画の参考にしていただきたいとのことでした。

ガバナー 八塚 昌俊
(高岡北RC)

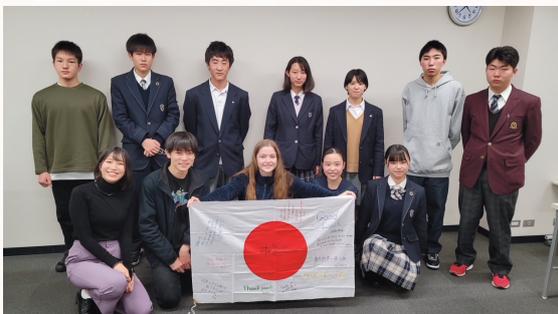
第2回地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション報告

令和2年12月12日(土曜日)にT K P 金沢新幹線口会議室において、2021-2022年派遣予定長期交換学生向け第2回オリエンテーションが開催されました。

例年であれば、12月に開催される第2回のオリエンテーションはインバウンドの交換学生も参加して、1泊2日の日程での開催でしたが、今年は1日での開催となりました。現在、インバウンドの交換学生がオーストラリアからの交換学生のポピーさん1人しかいないということで、ROTEX(青少年交換学友)の宮城豪さん(小松RC)と吉谷梨紗子さん(高岡北RC)にも応援参加していただきました。

内容は

- ①派遣学生からの英語による自己紹介
- ②受入学生からの英語による自己紹介
- ③グループ討論と訪問地区の情報交換
- ④帰国学生への寄せ書き
でした。



派遣学生からの英語による自己紹介では昨年から引き続きオリエンテーションを受けている学生も多く、みなさん自信をもってスピーチにのぞみました。委員会のメンバーやROTEXの参加者から「スピーチをするときは笑顔を忘れずに。」等の暖かいアドバイスがありました。

次に、当日ただ一人参加していただいたインバウンドの交換留学生のポピーさんより見本となる自己紹介のスピーチを披露してもらいました。

そのあと、3つのグループに分かれグループ討論と訪問地区の情報交換を行いました。

各グループにポピーさんとROTEXの宮城さん、吉谷さんに加わって約1時間の討論が行われまして、派遣予定の学生は留学中の家庭生活や学校生活、社会生活について熱心に質問していました。討論の後に各グループの派遣学生が討論の結果を英語で発表しました。短時間ではありましたが、爽やかな時間となったと思います。

最後に、1月にオーストラリアに帰国するポピーさんのために、国旗日の丸に派遣予定の学生全員とROTEXの参加者が加わり、それぞれが寄せ書きをしてポピーさんに贈りました。

現在のコロナ禍の中、派遣予定の学生たちの派遣ができるかどうか微妙な状況となっております。我々委員会のメンバーは、派遣が実現できますよう祈念するのみです。

国際青少年交換委員会 稲垣 耕人
(富山南RC)

第2回米山記念奨学会委員会・学友会総会・年末懇親会 米山記念奨学会選考面接試験

コロナ予防をどうするか・・・から始まりました。中止にするのが一番の予防なれど、それでは米山の活動が死んでしまう恐怖と、交流の全く出来ていない今期を後悔するだろうとの強い思いが計画を進めました。初めての学友会とのコラボです、これは私の是非やりたい構想の一つでしたが成功したと思います。

米山は奨学生時代から終了学友生になっていかに交流を持てるかが大事で、その為にはまず学友会に何故入るのかを納得してもらうことです。同じ国の人がない、知っている人がいない、だから参加したくない、これが一番の理由でした。ならばあなた達が後輩のための知っている人になってください。首を大きく縦に振ってくれました。

懇親会での学友会コレクションは必見でした、見逃した人は

残念。さて、一週間後の面接です。コロナで応募できなかった人が多く出ましたが大学担当者様の大変なご苦労のおかげで、35名10か国の応募生が集まりました。地区役員・地区委員そして会場ホテル各様のおかげをもって来期に進めま

す、大いなる感謝です、ありがとうございました。

地区米山記念奨学会委員長 村中高次郎
(河南北RC)





例会出席報告12月分

2020年12月末日現在

グループ	クラブ名	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数(人)		
				期初	月末	増減
石川第1グループA	河 北	83.34	84.45	21	20	-1
	河 北 南	77.78	78.71	24	25	1
	金 沢	90.04	90.50	124	130	6
	金 沢 東	80.20	76.74	96	104	8
	金 沢 香 林 坊	59.92	70.14	114	111	-3
	金 沢 南	80.41	74.75	53	54	1
	6 R C	78.62	79.21	432	444	12
石川第1グループB	白 山	77.68	75.85	37	36	-1
	白 山 石 川	75.74	79.62	34	34	0
	金 沢 百 万 石	70.64	68.52	36	36	0
	金 沢 北	79.95	79.78	41	43	2
	金 沢 み な と	77.83	82.36	46	49	3
	金 沢 西	64.32	65.65	50	50	0
	野 々 市	75.93	80.48	41	41	0
	7 R C	74.58	76.04	285	289	4
石川第2グループ	加 賀	91.63	92.36	66	68	2
	加 賀 中 央	81.25	84.50	26	24	-2
	加 賀 白 山	83.47	86.38	28	29	1
	小 松	83.72	83.74	48	49	1
	小 松 東	76.39	77.15	33	34	1
	小 松 シ テ ィ	57.58	69.16	34	33	-1
	能 美	89.42	91.59	52	52	0
	山 中	64.28	69.52	21	21	0
	8 R C	78.47	81.80	308	310	2
石川第3グループ	羽 昨	85.00	85.66	29	30	1
	中能登まほろば	80.00	84.68	16	15	-1
	中 島	66.67	72.23	9	9	0
	七 尾	77.99	80.42	46	49	3
	七 尾 み な と	78.57	80.83	50	52	2
	志 賀	81.94	82.68	17	18	1
	富 来	64.10	68.98	15	15	0
	7 R C	76.32	79.35	182	188	6
石川第4グループ	穴 水	83.33	84.85	14	13	-1
	能 都	100.00	87.96	39	40	1
	珠 洲	90.63	84.70	18	18	0
	内 浦	65.72	67.12	18	18	0
	輪 島	99.00	93.64	28	25	-3
	5 R C	87.74	83.65	117	114	-3
	石川小計	84.76	80.01	1,324	1,345	21

グループ	クラブ名	出席率 (%)	通算出席率 (%)	会員数(人)		
				期初	月末	増減
富山第1グループ	朝 日	67.31	72.22	25	26	1
	黒 部	77.87	67.77	9	11	2
	黒 部 中 央	81.48	78.72	28	27	-1
	入 善	85.00	80.00	5	5	0
	宇 奈 月	62.00	60.22	25	25	0
	魚 津	79.17	79.92	25	25	0
	魚 津 西	78.21	75.27	26	26	0
	7 R C	75.86	73.45	143	145	2
富山第2グループ	越 中 八 尾	100.00	99.40	21	21	0
	上 市	65.00	60.90	20	19	-1
	立 山	78.34	79.33	17	15	-2
	富 山	70.83	67.08	96	99	3
	富 山 シ テ ィ ー	53.09	52.28	80	80	0
	富 山 南	58.96	61.14	54	57	3
	富 山 み ら い	74.35	74.44	76	76	0
	富 山 中	65.87	71.53	56	56	0
	富 山 西	92.62	92.11	65	66	1
	富 山 大 手 町	63.27	69.39	49	50	1
10 R C	72.23	72.76	534	539	5	
富山第3グループ	射 水	84.52	81.66	32	32	0
	東 と な み	92.31	81.71	15	11	-4
	新 湊	75.95	74.27	44	43	-1
	新 湊 中 央	75.00	72.90	13	12	-1
	高 岡	100.00	100.00	73	73	0
	高 岡 万 葉	100.00	100.00	62	62	0
	砺 波	88.11	87.51	53	52	-1
	7 R C	87.98	85.43	292	285	-7
富山第4グループ	氷 見	82.43	81.29	40	39	-1
	氷 見 中 央	64.28	57.05	15	15	0
	南 砺	89.66	85.55	49	47	-2
	小 矢 部	88.89	90.12	36	36	0
	小 矢 部 中	94.68	94.84	44	44	0
	高 岡 北	84.55	84.08	35	36	1
	高 岡 西	100.00	100.00	44	42	-2
	7 R C	86.36	84.70	263	259	-4
富山小計	80.61	79.09	1,232	1,228	-4	
64RC合計	79.80	79.60	2,556	2,573	17	

※出席率は、概算となるため「当月順位」と「通算順位」については、今年度は記載いたしません。



2月・3月行事予定

日時	行事予定	開催場所	備考	開催方法・類末
2021年2月 (平和構築と紛争予防月間)				
1日～11日 (月～木)	国際協議会			Zoom
6日 (土)	第3回地区財務・監査合同委員会		14:00～	Zoom
6日 (土)	第3回地区国際青少年交換委員会	菱機工業会議室	15:00～16:30	Zoom同時開催
7日 (日)	第2回ガバナー補佐会議		10:30～ (10:00受付開始)	Zoom
14日 (日)	第4回地区戦略計画策定特別委員会		11:00～12:00	Zoom
14日 (日)	第2回地区諮問委員会		13:00～	Zoom
20日 (土)	クラブ国際奉仕委員長会議		13:30～15:00	Zoom
20日 (土)	地区ロータリー米山記念奨学生終了者歓送会	ホテルニューオータニ高岡		コロナにより中止
21日 (日)	第2回次期ガバナー補佐会議		11:00～12:00	Zoom
	次期地区チーム研修セミナー		13:00～15:30	Zoom
21日 (日)	第3回地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション			中止
27日 (土)	富山第1グループIM			コロナにより、5・6月に延期
2021年3月 (水と衛生月間)				
7日 (日)	石川第2グループIM			コロナにより中止
14日 (日)	会長エレクト研修セミナー (PETS)	加賀屋		開催方法検討中
15日 (月)	富山シティーロータリークラブ25周年記念例会			延期
17日 (水)	富山第2グループIM			
20日 (土)	地区国際青少年派遣交換留学生現状報告説明会	リファーレ4階大研修室	13:30～	Zoom同時開催
	ベルギー短期派遣第1回オリエンテーション	リファーレ4階大研修室	未定	
21日 (日)	石川第4グループIM			コロナにより中止
27日 (土)	第3回地区職業奉仕委員会			未定
下旬	受入交換留学生の修学旅行 (広島・関西を予定)			受入学生がいないため中止
未定	第4回地区社会奉仕委員会			
	クラブ社会奉仕委員長会議			
	第3回ローターアクト会長幹事会			コロナにより中止
	地区ローターアクト委員会会議			コロナにより中止
	インターアクト海外研修 (オーストラリア)			コロナにより中止
	インターアクト地区協議会	高岡向陵高等学校	2021年6月19日 (土) Zoomにて開催予定	



2023-2024年度 ガバナー (ガバナーノミニー) 決定宣言

拝啓 初春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃はロータリー活動にご協力頂き、厚くお礼申し上げます。

2023-2024年度国際ロータリー第2610地区ガバナー候補者として、2020年12月25日付にて全クラブ会長宛に通知いたしましたが、期限である2021年1月8日までに対抗候補者を推薦する申し出はありませんでした。

従いまして、R I 細則第12.030.10節の定めにより、地区ガバナー指名委員会の選んだ、白山ロータリークラブ会員 原 勉 君を2023-2024年度ガバナーに就任するガバナーノミニーに選出したことを決定宣言し、併せてR I 細則第12.010節により「ガバナーノミニー」の肩書を担うものいたします。

敬具



ガバナーノミニー (2023-2024年度ガバナー) 候補

はら つとむ

原 勉 君 (白山RC) 【職業分類】自動車販売修理

生年月日 1950年 (昭和25年) 6月10日生まれ

住 所 石川県白山市八田中町511番地

最終学歴 金沢工業高等専門学校3学年 中退

職 歴	1969年	石川トヨペット株式会社入社 (1977年退社)
	1978年	原自動車商会創業、代表者就任
	1986年	株式会社松任板金塗装設立、代表取締役社長就任
	1989年	株式会社松任板金塗装を株式会社ハラ自動車に称号変更
	2014年	株式会社ハラ自動車代表取締役会長就任
団 体 歴	1999年-2003年	社団法人石川県自動車整備振興会 理事 社団法人石川県自動車整備振興会 松任支部長
	1999年-2005年	石川県道路運送秩序確立協議会車両安全対策 部会地区推進委員兼指導員
	2007年-2011年	社団法人石川県自動車整備振興会 理事
	2011年-2013年	石川県自動車整備商工組合 副理事長
	2013年-現在	一般社団法人石川県自動車整備振興会 副会長
ロータリー歴	1987年1月	松任 (現白山) ロータリークラブ入会
	2001-2002年度	松任 (現白山) ロータリークラブ幹事
	2006-2007年度	白山ロータリークラブ会長
	2007年5月	第3回米山功労者マルチプル
	2007-2008年度	地区会員拡大増強委員会退会防止小委員会委員
	2008-2010年度	地区会員拡大増強委員会会員維持小委員会委員長
	2010-2011年度	地区会員拡大増強委員会委員長
	2013-2014年度	石川第一分区分Bガバナー補佐
	2018年5月	第2回マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	2019-2021年度	地区ロータリー米山記念奨学会委員会委員
	2021-2022年度	白山ロータリークラブ会長

R財団寄付者

ベネファクター

金沢 中村 哲郎 12月14日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

金沢西 高橋 功 12月18日 4
射水 山口 秀雄 12月23日 2

米山記念奨学会寄付者

米山功労者 マルチプル

金沢西 操川 由一 12月18日 5
金沢西 和田 英夫 12月18日 5
金沢西 北村 治俊 12月18日 2
富山 久和 進 12月 1日 2
高岡 谷道 伸也 12月24日 3

米山功労者

金沢西 田中 喜久代 12月18日 1

会員異動

入会

金沢 久保 貴義 12月 9日
加賀 澤野 和彦 12月 3日
小松東 勝木 育夫 12月 1日

退会

金沢 佐野 由於 12月 2日
金沢 藤家 尚三 12月16日
金沢香林坊 山田 哲郎 12月22日
金沢南 中田 成正 12月30日
白山 山本 富元 12月31日
金沢北 大場 修 12月30日
金沢北 寺岡 健一 12月30日
小松 生水 敏雄 12月31日
志賀 桜井 勉 12月31日
輪島 能門 重矩 12月31日
輪島 保下 信一 12月31日
輪島 北野 雅子 12月31日
上市 青木 文雄 12月31日
立山 坂井 基浩 12月 3日

富山シティー 田村 友一 12月31日
東となみ 齋藤 彰 12月31日
東となみ 山本 英介 12月31日
新湊中央 井波 哲雄 12月20日
高岡 浅野 浩一 12月25日
南砺 三吉 外男 12月31日
高岡西 荻布 善亮 12月31日
高岡西 杉本 友夫 12月31日

ご冥福をお祈りいたします



卷 亜州夫 会員
七尾RC
2020.12.2 (享年83歳)
昇陽電機(株)
代表取締役社長
ロータリー歴35年



江幡 哲也 会員
氷見RC
2020.12.3 (享年79歳)
(株)江幡石油代表取締役
ロータリー歴42年
第31代会長

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・2021年の年賀状は学友によるデザイン
- ・緊急事態宣言の発出を受けて
- ・内閣府による2回目の立入検査が無事終了
- ・オンライン交流会で海外学友会からメール
- ・韓国米山学友会オンライン総会
- ・寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

【お知らせ】

◇申告用領収証の発送について

※ぜひ PDF版もご覧ください。 PCから →http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight250_pdf.pdf
スマホから→<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/highlight>



新型コロナウイルス感染拡大が第3波！ 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウィルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウィルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウィルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンは先ずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一（2760地区 瀬戸RC）です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）についてお話したいと思えます。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。（昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした）主催は地区全体で各地区委員長が中心となり（委員長はパストガバナ）企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6~7万人の人々が集まり、一日中楽しんでいきます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適なものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売（1枚2,000円。その内400円が寄附金）、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕（移動式教育ユニットの寄贈）は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思えますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一 (瀬戸RC)